

質問順 第467回 平成25年3月定例会 一般質問通告一覧表 富士見町議会 【3/11(月)1番～5番 3/12(火)6番～9番】

番号	議席	氏名	質問事項	質問要旨	答弁者
1	8	佐久 祐司	(1) ごみの減量について	① 平成20年度に設定した目標値「家庭系可燃ごみの排出量一人一日300g」を未だに達成できない理由は何か。また、今後の対策をどのように考えているか。	町長
				② 富士見町一般廃棄物減量等推進審議会の提言書には、「生ごみの回収による堆肥化の検討」とある。富士見駅周辺地区での生ごみ回収を実施するべきではないか。	
				③ 富士見町一般廃棄物減量等推進審議会の提言書では、「可燃ごみ等の有料化導入」の必要性が謳われているが、どのように考えているか。	
			(2) 子ども条例について	① 子どもの権利条約について、どのような考えを持っているか。	教育長
② 子どもが「権利の主体」であることを基盤にした子どもの権利条約を制定する自治体が増えている反面、子どもを「保護の客体」と位置づける青少年健全育成条例制定の動きがあることについて、どのように考えるか。					
③ 子どもの権利条約第42条には、国の義務としてこの条約を広く知らせるよう書かれているが、多くの町民の認知は得られていないと思われる。町独自で「子どもの権利条約」を広く知らせる必要があるのではないか。					
④ 町として、子どもの権利条約を基盤とした「子ども条例」をつくるべきではないか。					
2	10	名取 武一	(1) 生活保護基準の見直しについて	① 町内の生活保護受給世帯の状況(受給世帯数、高齢者世帯・母子世帯・傷病障害者世帯数などの近年の動向)は。	町長
				② 生活保護基準の見直しにより、対象世帯はどのように変わるか。また、対象外の町民にどのような影響が出ると考えられるか。	
				③ 特に就学援助への影響は。	教育長
				④ 生活保護基準の引き下げは、国民の生活水準を引き下げるものであり、デフレスパイラルを加速させる。方針の見直しを国に求めるべきではないか。	町長
			(2) 井戸尻考古館の耐震について	① 井戸尻考古館施設と保存品の耐震状況は。	教育長
				② 耐震化が必要な部分にどう対応していくか。	
			(3) 子どもの医療費無料化拡充について	① 町長は、昨年6月議会で18歳までの医療費無料化拡充を約束したにもかかわらず、来年度予算に盛り込んでいない。その理由は。	町長
				② 拡充費用をいくらと見込んでいるか。	
(4) 要支援者への雪かき支援について	① 要支援者への雪かき支援に、町はどのように対応しているか。問題点と改善策は。	町長			

質問順 第467回 平成25年3月定例会 一般質問通告一覧表 富士見町議会 【3/11(月)1番～5番 3/12(火)6番～9番】

番号	議席	氏名	質問事項	質問要旨	答弁者
3	7	小池 博之	(1) 小林町政2期目への意欲と決意について	① 町長は8月に任期満了を迎えるが、4年前町民に約束した公約に対する総合的評価と今後の課題は。	町長
				② 「継続と改革」を柱とした、これまでの町政執行に対する自己評価は。	
				③ 「選択と集中」により64億7千万円の通年予算案を編成したのは、2期目への強い意欲と受け止められるが。	
				④ 次期町長選出馬に向け、人口減と高齢化が急速に進む町の現状と地域活性化にどう向き合うか。	
			(2) 「教育の町」づくり推進について	① 教育未来会議「エデュ・カフェ」が昨年秋から町内13カ所で開催されたが、成果と課題は。	教育長
				② 「無料塾」の開講は、学力強化に向けての取り組みとして注目された。通年講座の新設など、新年度の方針は。	
				③ 教育委員会が「学習塾」を開くことに、疑問を感じる町民も多い。塾の主体を民間ボランティア団体やNPOに任せるべきではないか。	
				④ 町教委は「移動定例教育委員会」を1月からスタートさせたが、その狙いと今後のあり方は。	
			(3) 地域活性化施設事業と「指定管理者制度」のあり方について	① 「楽酪ミルク工房」「おっこと亭」など、地域活性化施設の経営環境は厳しくなっている。行政指導に限界があるのか。	町長
				② 「道の駅蔦木宿」は年間売上が順調に推移する中で、「使用料を500万円以下に減額してほしい」という地元協議会の意図は。	
				③ 地域活性化施設を含め、町内の「指定管理施設」は14カ所にのぼる。今後、第三者による指定管理者評価制度導入の必要があるのでは。	
			(4) 町職員の給与等改定について	① 国は地方交付税の減額などで自治体職員の給与減額を迫っている。交付税の政策的圧縮は、地方分権や地方自治の原則に反するのではないか。町長の見解は。	町長
② 当町職員の平均給与月額が34万9,157円で、国家公務員より2万3,700円低いとのデータもある。現状はどうか。					
③ 「町職員の給与は民間より恵まれている、地方公務員も身を切る覚悟が必要だ。」との声も聞かれる中で、どう対応するのか。					

質問順 第467回 平成25年3月定例会 一般質問通告一覧表 富士見町議会 【3/11(月)1番～5番 3/12(火)6番～9番】

番号	議席	氏名	質問事項	質問要旨	答弁者
4	9	加々見保樹	(1) ハケ岳西麓広域農道(ハケ岳エコーライン)について	① 全線開通から3年が経過したが、当初の目的である農産物の首都圏への輸送や農業振興は達成されているか。	町長
				② 全線開通後、富士見町にもたらされた農業を含む経済効果をどう評価しているか。	
				③ 立沢大橋は、当時の田中県知事が費用対効果に疑問を呈し工事が中断された経緯がある。3年経過した現在の感想は。	
				④ 「エコーラインを山梨県のハケ岳高原ラインに直結しなければ意味がない」と、延長を望む声がある。町の考えは。	
			(2) 空き家問題について	① 町の迷惑空き家の実態を把握しているか。	町長
				② 空き家バンク事業の実績は。	
				③ 解体に補助金を出す考えはないか。	
				④ 「空き家管理条例」なるものを制定する考えは。	
			(3) 25年度当初予算案について	① 目的別の歳出割合は、町民の要望を十分汲み取ったバランスの良い構成になっているか。	町長
				② 町民の安心・安全を支え活力を創出する予算と言っているが、具体的にはどこを指すのか。	
				③ 納税義務者の減少、景気後退等の理由から緊縮予算になっているが、逆に希望が持てる施策を盛り込んだ積極型予算編成は考えなかったのか。	
			5	1	三井 新成
② 登山道沿いの不動清水、盃流し周辺の整備はどの程度行う考えか。					
③ 専用林道のゲート入口部に、登山者用駐車場をつくる考えは。					
④ トレイルランニングコースや、創造の森から盃流しへ通じるハイキングコースをつくる考えは。					
(2) スポーツ施設の整備について	① 各小・中学校での冬場のスケート場利用状況は。	教育長			
	② 子どもたちの冬場の授業や部活動に、スケートを利用する考えは。				
	③ 冬はスケート場、夏はテニスコートとして利用できる施設をつくる考えは。				

質問順 第467回 平成25年3月定例会 一般質問通告一覧表 富士見町議会 【3/11(月)1番～5番 3/12(火)6番～9番】

番号	議席	氏名	質問事項	質問要旨	答弁者
5	1	三井 新成	(3) 大雪後の除雪について	① 今年1月14日の大雪の後、除雪についてどのような要望、苦情がどの位寄せられたか。	町長
				② 町道の除雪にあたって、業者に事前指導を行っているか。また、除雪後の確認は行なっているか。	
				③ 道路路肩の整備及び雪解け水の排水対策を行う考えは。	
				④ 日当たりが悪く凍結が長引く道路の脇の立木を、伐採するよう地主にお願いする考えは。	
6	6	宮下 伸悟	(1) 道の駅信州葛木宿について	① 現在の経営状況、事業としての持続可能性について、町長の見解は。	町長
				② 6,300万円もの未処分利益を保持したままの使用料減免は、本当に妥当と言えるのか。	
				③ 今回のように必要性に疑義のある使用料減免について、町民全体への説明責任をどのように考えているか。	
			(2) 25年度観光施設貸付事業特別会計について	① 富士見パノラマの冬季営業は中央道笹子トンネル事故で大きな逆風を受けたが、全面通行が再開された2月初旬以降の盛り返しを含め、年度全体の収支においてどのような見込みをもって編成を行ったか。	町長
			(3) 18歳までの子どもの医療費無料化拡充について	① 昨年6月議会の一般質問で、「来年度からの実施について前向きに検討する」と答弁した18歳までの子どもの医療費無料化。25年度当初予算には盛り込まれていないが、実施はいつ頃に可能となる見通しか。	町長
				② この答弁を取り上げた2012年6月5日付の長野日報の記事で町長は、「かつてと違って、今では大多数の人が高校まで通い、親に扶養してもらっている。高校生まで無料化を拡大して親の負担を減らすという考え方があってもいい。」と述べているが、この考えに変わりはないか。	
			(4) 統合型GISについて	① 岡谷市が、統合型GIS整備へ向け担当部署を創設したことが報じられた。GIS利用における富士見町の現状と、統合による横軸連携の態勢強化あるいは効率化等のメリットについて、町長の考えは。	町長
			(5) 富士見町へのデータセンター誘致の可能性について	① 冷涼な気候、八ヶ岳山麓の強い地盤、大都市圏へのアクセスが良好な富士見町は、データセンターの設置に適した環境を有していると考えられる。誘致の可能性について、町長の見解は。	町長
				② 町が誘致に名乗りを上げるにあたって、さらに必要となる条件があるとすれば何か。	

質問順 第467回 平成25年3月定例会 一般質問通告一覧表 富士見町議会 【3/11(月)1番～5番 3/12(火)6番～9番】

番号	議席	氏名	質問事項	質問要旨	答弁者
7	4	小林 市子	(1) 教育の町づくりにおける「支援が必要な子ども」への対応について	① 富士見町の特別支援教育の状況は。教育の町づくりの取組のなかで、障がいのある子どもたちには、どんな支援策を講じて成果を出しているのか。	教育長
				② 通級制度を取り入れた、児童・生徒の学習や生活面への支援対策は。また、指導にあたる教員・支援者等の人材確保と環境整備にかかる予算措置は。	町長 教育長
				③ 障がいを持つ子どもの早期発見・早期教育支援を始めるために、医療・福祉・保育・教育・関係機関のネットワークづくりを進める考えは。	教育長
			(2) 産学官連携による農村資源を活かした地域づくりについて	① 総務省が進める「地域おこし協力隊支援事業」と、農村地域計画学の調査研究を希望する大学を連携させ、地域づくりを進めたらどうか。	町長
				② 農水省が新規に募集している「農村地域力発揮総合対策交付金」を、地域コミュニティ再生の支援事業に活用する考えは。	
8	2	小池 勇	(1) 鳥獣害防止計画について	① カラス・クマが対象鳥獣となっていないが、「対策協議会」での議論等の経過は。	町長
				② 防護柵は、箇所により設置費用に54倍もの開きがあるが、理由は。	
				③ IT技術を活用した管理システムの進捗状況は。	
				④ 今後防護柵の管理にどのくらいの費用が必要か。また、利用できる補助事業はあるか。	
				⑤ 追い払いに当たっての具体的な指針は。	
			(2) 猟友会支援と捕獲獣の有効利用について	① 町民との協働により対策を進めるため、被害状況や猟友会の活動等の更なる周知啓発を図るべきでは。	町長
				② 猟友会の活動について理解を深めてもらい町民協働として取り組むために、後方支援隊を結成して捕獲活動をサポートできないか。	
				③ 捕獲獣の利活用について、現実的な検討を進めるべきではないか。	
				④ 「6次産業化法」は使えるか。使えるとすれば、留意すべき点は何か。	

質問順 第467回 平成25年3月定例会 一般質問通告一覧表 富士見町議会 【3/11(月)1番～5番 3/12(火)6番～9番】

番号	議席	氏名	質問事項	質問要旨	答弁者
9	3	五味 平一	(1) 落合小学校跡地利用の推進について	① 閉校後約一年となるが、跡地利用計画の進捗状況は。	町長
				② いろいろな利用方法が考えられるが、用途別での利用を考えているか。	
				③ 以前同僚議員から町の公園について一般質問があったが、緑地帯・グラウンド等を公園化する考えは。	
				④ 跡地の一部を行政サイドで利用する考えは。	
				⑤ 跡地利用計画策定の今後のタイムスケジュールは。	
			(2) 町内小・中学校におけるいじめ及び暴力について	① 町内小・中学校でのいじめについて、現在の状況は。	教育長
				② 大津市いじめ事件の第三者委員会の報告が出たが、この報告に対する感想は。	
				③ 第三者委員会が教育現場に向け提言を出したが、この提言の実行をどう考えるか。	
				④ 大阪府で生徒に対する体罰事件が発覚したが、町内の実態調査の結果は。また、指導はどのように行ったか。	
				⑤ 体罰は「愛のムチ」的な考え方があるが、どう思うか。	
				⑥ 「教育の町」富士見として、いじめ・暴力にどのように向き合っていくのか。あるべき姿は。	
			(3) 選挙に関する改革について	① 投票率を高める活動はどのように行っているか。	選挙管理委員長
				② 町民より、期日前投票所を4階から1階に変更する要望が出ているが、対応する考えは。	
				③ 前回の参議院選挙で開票に要した時間は。開票時間短縮に向け、どのような努力をしているか。	